



演題 『口腔における バイオフィルム感染症と その対策』

～10年後の歯科医院の目指すもの～

鶴見大学歯学部探索歯学講座

教授 **花田 信弘** 先生

2017

4.16 日

定員
400
名

profile

【略歴】

1953年福岡県生まれ
九州歯科大学歯学部卒業、同大学院修了、
米国ノースウェスタン大学医学部微生物学博士研究員
九州歯科大学講師、岩手医科大学助教授を経て
1993年 国立感染症研究所口腔科学部長
2002年 国立保健医療科学院口腔保健部長
2008年 鶴見大学歯学部教授となり現在に至る

時間 13:00～17:00

会場 奥羽大学 第2講義棟

主催 奥羽大学歯学部同窓会

会費 同窓会会員事前申込 ……4,000円
一般歯科医師事前申込 ……6,000円
技工士・衛生士・助手 ……3,000円

35期卒～39期卒の
同窓生・臨床研修医・学生
無 料!

【4/1以降】
同窓会会員 ……5,000円
一般歯科医師 ……7,000円

事前
申込期限 **3月末**

(抄録)

う蝕や歯周病は細菌感染症の一種であり、それぞれの病原体が確認されているにもかかわらず、この2つの疾病は生活習慣病に位置付けられ、感染症としての基本的な対策がとられていない。その原因は、この2つの疾病が、感染症の中でもワクチンや抗菌薬が奏効しにくいバイオフィルム感染症だからである。歯科医師は口腔におけるバイオフィルム感染症の特徴と病原体の感染ルートを理解し、小児期における病原体の感染防止と成人期・高齢期には、病原体の除菌療法を行い、発症予防と重症化予防を目指した対策を講じる必要がある。本講演では、鶴見大学歯学部附属病院補綴診療室で実施している3DS除菌外来の理論と実践方法について解説する。

申込方法

申込書にご記入の上FAXでお申込後下記口座までお振込み下さい。ご入金確認後登録完了となり振込明細票を持って領収書とさせていただきます。託児所の補助金制度がございますので、お気軽にご利用し卒後研修セミナーに奮ってご参加ください。託児所を利用される場合には事前に事務局(TEL. 024-939-0530)へお問合せください。

振込先: **みずほ銀行郡山支店** 普通口座 **8030627** **有限会社オーウデント 卒後研修会事務局**

〒963-8611郡山市富田町字三角堂31-1奥羽大学歯学部同窓会事務局 TEL 024-939-0530 FAX 024-935-7420

第20回 2017年7月2日(日) 場所:東京

予告

講師: 清水藤太先生(ロサンゼルスにてエンド専門医として開業・UCLAの講師)
安藤彰啓先生(Orofacial Painの専門医)

キリトリ

第19回 奥羽大学歯学部同窓会卒後研修セミナー

FAX024-935-7420

フリガナ ご氏名	<input type="checkbox"/> 同窓会会員 (期卒) <input type="checkbox"/> 臨床研修医・学生 <input type="checkbox"/> 一般歯科医師 <input type="checkbox"/> 技工士・衛生士・助手		
ご住所	〒	医院名()	
TEL		FAX	

※参加される先生は、日歯生涯研修カードをお持ち下さい。